

記念講演

「フアールブル昆虫記を訳した椎名其二展」

特別企画

『郷土・秋田が椎名其二に果たした役割』

—小牧近江、藤田嗣治との日仏をまたにかけた交友から—

講師

杉淵洋一氏

(愛知淑徳大学)

自由人と言われた椎名と、

研究者や芸術家たちとの交友とは・・・

椎名が若くして離れた

故郷の役割とは・・・

椎名の魂が、今、郷土に蘇ります。

すぎぶちよういち
杉淵洋一氏 プロフィール

1977年、秋田県男鹿市生まれ。秋田県立秋田高等学校卒業。青山学院大学文学部日本文学科卒業。パリ第三大学大学院文学研究科修士課程修了。名古屋大学大学院文学研究科博士課程後期課程単位取得満期退学。博士(文学)(博士論文『有島武郎の思想とその系譜』)。

現在、愛知淑徳大学初年次教育部門常勤講師。

論文に「井上靖におけるフランス」(『井上靖研究』第14号 2015年)、「有島家とフランスのかかわりをめぐって」(『有島武郎研究』第22号 2019年)など多数。愛知県名古屋市在住。

11/10 (日)

午後1時30分～3時

新潮社記念文学館 (仙北市角館町)

定員50名 (申込順 定員になり次第〆切)

※入場無料 別途観覧料必要 仙北市民無料

会場・申込み：新潮社記念文学館

(秋田県仙北市角館町田町上丁23 仙北市総合情報センター内)

TEL 0187-43-3333 FAX 0187-53-2701